

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

医療法人健康会 グループホーム いちご和えの里

作成日：令和4年3月6日

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内に当ホームの理念『住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けるための支援をします』を掲示しています。朝礼時には理念の唱和を行い意識しています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地区の防災訓練には代表者が参加しています。運営推進会議など地域の自治会長や民生委員の方に案内させて頂いています。また児童館の児童に敷地内の果物取りなど開放しています。	コロナ禍で交流が難しい中、オンラインでの交流や地区の制限下ではあるが、児童クラブとの交流が行えている。継続して行えば良いと考える。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議は2ヶ月に1回、開催。感染対策としてリモートでも参加できるように促しています。当ホームでの取り組み、活動内容について詳しく説明し、委員の方に意見を頂いています。頂いた内容に関して事業所のほうで検討させて頂いています。	コロナ禍で開催が難しい中、オンラインと対面を合わせての開催を行い、取り組みの報告や意見を吸い上げる工夫を行っている。継続して行えば良いと考える。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要に応じ報告など行っています。新型コロナウイルスワクチン接種など福井市と調整し実施。また災害時において協力体制が図れるよう備蓄品などについても連絡しています。	市町村と連携し新型コロナウイルスワクチン接種など計画を立てて行っている。今後も継続して市町村との連携を取って欲しいと考える。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束をしないケアの実践に努めています。事業所内の『身体拘束について・虐待防止について』の研修に参加し知識を深めるようにしています。玄関の施錠は夜間のみ行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内研修なども適切に行っている。今後も身体拘束をしないケアの実践に取り組んで欲しい。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事業所内の『身体拘束について・虐待防止について』の研修会に参加し知識を深めるようにしています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内研修なども適切に行えている。今後も最新の情報を手に入れながら、虐待防止の徹底に取り組んで欲しい。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員が研修等にて知識を身につけられるように実践しています。また福井市が開催する権利擁護の勉強会に参加しています。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時には十分な時間を確保し、時間をかけ説明し、契約者が納得されてから署名・捺印を頂いています。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様・ご家族様からの要望等については直ちに職員間で話し合い。改善を図っています。また、その内容については運営推進会議等で報告させて頂いています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の意見を聞くための工夫として玄関に意見箱を設置している他、入居者・家族への満足度アンケートも実施し、十分に行えている。アンケートをQRコードとするなど工夫もみられている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1回/月に事業所ミーティングを行い意見交換しています。また2回/年に人事考課面談を実施し意見を取り入れるようにしています。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員の勤務状況の把握に努めるとともに、各個人がやりがいを持って働くことができるよう声かけを行っている。職員は年5回以上の有給所得行えている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の人事考課面接やその都度の声かけなど行っている。コロナ禍であり、職員も疲弊していると思うので継続的な声かけ行って欲しい。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修会の案内などをファイリングしいつでも職員が閲覧できるようにしています。また研修参加を希望する際には、勤務など考慮し資格所得についても法人としてバックアップしています（例. 介護福祉士実務者研修など）。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員研修や資格所得推進の取り組みなど行っている。2023年度の介護福祉士国家試験には2名受験されており、引き続き職員を育てる取り組みを行って欲しい。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	福井県グループホーム連絡協議会の研修などに参加し、情報収集・サービスの向上に努めています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様と職員は事業所内の家事（掃除や洗濯など）一緒に行うようにしています。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	関係性が途切れないように、窓越しでの面会・オンライン面会を実施している。入居者様とご家族様が疎遠にならないように定期受診はご家族様に依頼しています。	感染対策として、WEBを用いた面会や窓越しでの面会など対策しながら馴染みの関係が途切れないように支援できている。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当者がその方の意向について確認、また確認が難しい場合にはご本人様の意向に沿えるように努力し、職員一同、検討・実践しています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	担当職員・計画作成担当者・管理者など、多数の職員によるモニタリングを行い、担当者会議を実施して計画の作成に繋がっています。	家族や介護スタッフのみでなく、必要に応じてリハビリスタッフなど専門職の意見も取り入れながら支援を行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族や入居者の希望を聞きながら課題解決・よりよいケアを行うための介護計画を立案している。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の様子を電子カルテの個別記録・日誌に残し情報共有を図っています。また、日勤から夜勤者などに申し送りをする際には、日誌の他に口頭でも申し送りを行いケアが途切れないようにしています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員間で入居者様の情報を共有しながらケアを行えている。入居者毎の注意点など共有行っている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期受診は基本的にご家族様に依頼しています。入居者様の状態に応じて、かかりつけ医への受診のみでなく、事業所への訪問診療にも対応しています。	それぞれの入居者や家族に異なったニーズがあるので、今後も可能な限り対応して頂ければと思います。		

20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地区の理容院に来て頂いています。また2回/年の事業所における防災訓練などの際には、地区の消防署などにも来て頂いています。	地域の消防署や理容院など継続して地域資源との協働をして頂ければと思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的には馴染みのなる病院に受診をお願いしています。主治医とは必要時に報告・連絡・相談し、連携しています。必要時応じて受診同行もさせて頂いています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居様が状態悪化などにより入院される場合には日々のバイタルや状態などを入院先に伝えるようにしています。また入院中のカンファレンスにも出席させて頂いています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居様が入院した際には、入院先の医療機関へ施設内の生活状況や既往歴や現病歴など必要な情報を伝えることができています。	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には『重度化した場合における指針』について説明し、同意を得ています。また状態が悪化するなどの変化が合った際には、改めて終末期における希望の確認などさせて頂いています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「看取りおよび緩和ケア」に関する研修を開催している。2022 年末にも施設内にて看取りの実績あり。今後も本人・家人の意向を確認した上で主治医と連携し必要に応じて施設内での看取りを行って欲しい。	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故対応や急変時の対応として、法人内の研修会に参加しています。また一人一人の緊急連絡先や救急時の搬送先など一覧にて確認できるようにしています。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2回/年の消防訓練を行い、地区の訓練にも参加しています。非常用の食料・感染対策グッズの備蓄も行っています。	今後も継続して自治会や福井市の実施する訓練に参加して頂ければと思います。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2回/年の消防訓練を行っており、非常時のための感染症対策物品また食料の備蓄など行っている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレや入浴動作の介助時も可能な限りプライバシーを損ねないように配慮しながら介入しています。排泄、入浴時は原則的に同性介助にて行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況に応じて同性介助が行えない場合もあるが、そのような際にも十分に配慮して介助が行えている。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人様のペースにて安心して生活できるように工夫しています。可能な限り柔軟に対応しています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事の盛り付けなど入居者様と一緒に準備を行っています。嗜好についてもお聞きして、毎週日曜にはお楽しみ昼食としてイベント食も提供しています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行事や毎週日曜日には入居者様の希望を確認しながらメニューを考えている。調理準備は入居者・職員が協同して行っている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	主治医、管理栄養士に相談し一人一人にあった体重管理・食事量・水分量にて提供しています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアの誘導を行っています。自己にて整容が行えない方に関しては介助を行い、入れ歯の洗浄なども行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフが毎食後、口腔ケア実施の有無を確認している。また自己では不十分な方や義歯の管理が必要な入居者に関しては職員が介入している。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄状況を確認するとともに、能力に応じてトイレ誘導・介助を行っています。便秘予防となるように歩行や運動を促しています。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄状況の報告など主治医との連携行っている。また、トイレ動作においてリハビリスタッフが評価を行い、できる能力を維持できるよう支援している。
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴については基本的に決まっていますが、本人様の希望にて追加・日にち変更を行っています。個浴の他に、入居者様の状態に応じて寝浴での入浴提供も行っています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が少しでも馴染みの環境にて休むことができるように、入居前の状況（ベッドもしくは布団）も確認して支援を行っています。			

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その都度、処方箋を確認しスタッフ全体にて把握するようにしている。また服薬変更後は状態に変化がないか注意して把握するように努めています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方内容における注意点など必要に応じて主治医や薬剤師に確認しながら服薬支援が行えており、継続してほしい。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役割を持ち生活を送ることができるよう洗濯や調理を行って頂いている。一人一人の嗜好や趣味などに対応できるように支援しています。	張り合いのある生活を送ることができるよう料理や洗濯物干しなど家事活動として行っている。また音楽療法では馴染みある曲を歌うなど楽しみの提供している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍であり、感染対策のため日常的な外出支援は行なえていません。しかし、お誕生日やイベントの際には希望を確認し個別外出できるよう支援しています。	コロナ禍であり、可能な範囲で実施して頂けると良いと思います。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家人様と相談し、本人様のお小遣い等は事業所にて預かっています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に応じて家人様との電話など支援している。また県外の家人とも顔を見ての交流が行えるようオンライン面会など行っています。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家庭的でアットホームな雰囲気作りを心掛けています。季節感を味わえるようにお正月やクリスマスなどには飾りを展示するようにしています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節感を味わえるものとして季節ごとの飾り(お正月飾りやクリスマスツリー)の展示をしている。

IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍であり、家人様との直接の面会や外出などは行えていないが、可能な限り希望を聞いて対応しています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時にはセンター方式シートを用いて、それまでの生活歴も把握して対象者のケアを行っています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前の情報はもちろん、日々の健康状態も確認してケアを行っている。1回/週 医療連携看護師に来て頂いています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医や医療連携看護師と適切に連携し、必要なケアを受けることができています。	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	集団生活・共同生活を基礎としていますが、可能な限りご本人様のペースで生活が過ごせるように支援しています。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	なじみのある物を身近に置き、少しでも安心して過ごすことができるように持込みして頂いています。(例. 仏壇や家具・アルバム等)。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	仏壇やアルバム、また記念日のお花・写真等を自室に持ち込むことができています。	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍であり、感染対策として外出支援は制限しながら行っています。	コロナ禍であり、可能な範囲で実施して頂けると良いと思います。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1回/月または必要に応じて随時、カンファレンスを行い能力を把握・確認し役割振りなどを行っています。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様同士にてお話をされる他に、食器洗いや調理活動を行っています。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	役割を持って入居者様も過ごすことができています。今後も活動の継続に努めて欲しい。	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍であり、感染対策として入居者様と地域の人々との交流は行えていません。	コロナ禍であり、可能な範囲で実施していただけると良いと思います。今後、5類への移行となりますが、十分に注意して対応して頂ければと思います。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	安心して生活を送っていただけるよう日々の状態把握に努めるとともに、状態変化がみられた際にはすぐに家人に連絡し受診など依頼しています。	家人への報告や関係機関との連携など適切に行えている。季節ごとの行事も工夫しながら充実した内容にて行えており、継続してほしい。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	9 名の入居者同士が仲の良い友達のような関係となり喜んでいる。今後も継続して生き生きとした共同生活を送って欲しい。

(参考様式4)

事業所名:医療法人健康会 グループホーム いちご和えの里

住所:福井市勝見3丁目20-12 電話:27-0015

作成日:令和4年3月6日

目標達成計画(令和4年度分 外部評価)

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	コロナ禍であり感染対策のため、地域との関わりが非常に制限されている。今後、感染症分類5類への移行に伴い、withコロナでも行えることを検討し取り組んでいく必要がある。	感染対策を実施した上で、地域の方々と関わるができることができないか検討していく。	法人の会議や感染対策委員会とも相談し、地域とのかかわり方について検討し、地域交流を行っていく。	12ヶ月
2	15	馴染みの人や場の関係継続の支援がコロナ禍であり、オンライン面会や窓越しでの面会など制限されている。	入居者と家族様との関わりについて面会・外出方法など見直しを行っていく。	感染者数の推移を追いながら、法人の感染対策委員会とも相談し面会方法、外出方法など検討していく。	6ヶ月
3	25	災害などを想定した物品の備蓄を行っているが、備蓄分は入居者様分に限られている。	市町村との連携で非常災害時に避難受け入れ先となっているため、備蓄品を多くできないか検討する。	当法人のBCP委員などとも相談し備蓄品や備蓄数の見直しを行い検討を行っていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。